

# 厚木基地に起因する市民負担の解消 や基地周辺対策の拡充などを要請

大和市基地対策協議会が要請活動を実施

市民、議会、行政の代表者で組織される大和市基地対策協議会(会長・大木哲市長)は、8月17日、駐日米国大使館、外務省、総務省、防衛省を訪問し、「令和4年度厚木基地の早期返還と基地対策の抜本的改善に関する要望書」を提出しました。

要望書では、厚木基地に起因する諸問題の解決と市民負担の解消に向け、基地の整理・縮小・返還や航空機の騒音対策・安全対策の徹底、米軍関係者の規律保持の徹底などを求めるとともに、第一種区域等の見直しに係る騒音調査に当たっては当市の騒音被害の実情を十分に勘案・評価すること、また、住宅防音工事助成事業の適正な実施や防衛関連の補助金・交付金の拡充、基地交付金等の見直しなどを求めています。

これに対し、米国大使館のザカリ・ハーケンライダー安全保障政策担当参事官は「大使館としても地元の要望や懸念は理解している。空母艦載機の恒常的訓練施設の整備については、日米間で協議を進めており、基地が及ぼす影響の軽減に繋がるものと考えている」などと述べました。

外務省の吉川ゆうみ外務大臣政務官は「空母艦載機の着陸訓練については、引き続き可能な限り硫黄島ですべての訓練を行うよう米側に求めていくとともに、恒常的訓練施設を早期に整備できるよう防衛省と協力し取り組んでいく。在日米軍が保有する有機フッ素化合物(PFOA等)を含む泡消火剤については、米側からは順次、交換を進めている旨説明を受けており、この交換を加速するよう求めている。在日米軍における新型コロナウイルス感染症事案については、感染状況を可能な限り公表することは重要と考えており、地元のかたがたの不安解消に向け日米間での連携を一層強化していく」と回答しました。



外務省(吉川外務大臣政務官 左から4人目)への要請活動

総務省の中川



総務省(中川総務大臣政務官 左奥)への要請活動

貴元総務大臣政務官は「基地交付金等の予算総額の確保が重要と考えており、地元住民の不安や経済的な負担が解消されればと思う」などと回答しました。

防衛省の深澤雅貴地方協力局長は「要望いただいた内容は厚木基地を抱える地元の皆様が日々直面する課題であると改めて認識している。本年6月に厚木飛行場周辺の第一種区域等の見直し



防衛省(深澤地方協力局長 左から4人目)への要請活動

を念頭に騒音調査に着手し、住宅防音工事の待機世帯解消に努めている。我が国の安全保障に必要な施策を進めるに当たり、地元の皆様の声に耳を傾けながらしっかりと取り組んでいく」などと回答しました。

同協議会は、今後も厚木基地に起因する諸問題の解決に取り組むとともに、市民の負担解消と多大な負担に見合った国の補助や支援などを求めていきます。

■ 問 市役所基地対策課基地対策係  
☎(260)5310 FAX(260)5316

## 障がい者手帳アプリ「ミライロID」 が市内の公共施設で使えます

ミライロIDはスマートフォンアプリです。障がい者手帳をスマートフォンアプリに登録し、公共交通機関や公共施設などで登録後の画面を見せることにより、障がい者手帳と同様に割引などを受けることができます。市内の公共施設でも利用料の減免が受けられるようになりました。

■ 「ミライロID」で減免が受けられる公共施設  
引地台温水プール、大和ゆとりの

森駐車場、シリウス駐車場・駐輪場、大和市立病院駐車場。

※登録方法はミライロIDのホームページを「ごらんください」。

※同手帳の提示でも減免は受けられます。



■ 問 保健福祉センター障がい福祉課  
障がい福祉係 ☎(260)5665  
FAX(262)0999